

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01資本的支出

項 01建設改良費

目 01固定資産取得費

事務事業番号 01010108

事業名		H30年度 (決算額)		財 源 内 訳																																																									
担当部・課				国道支出金	地方債	その他	一般財源																																																						
医療機械器具整備事業		356,994 千円		19,113 千円	331,700 千円	2,500 千円	3,681 千円																																																						
市立病院事務部経営管理課																																																													
根拠法令																																																													
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金・助成金																																																											
事業の目的・対象		東胆振・日高の医療圏域を対象としており、高度な医療需要に対応した医療機器の更新や整備を進めます。																																																											
事業の必要性		住民の健康を確保するため、自治体病院として医療機器の整備は不可欠であり、厳しい経営環境の下ではありますが医療水準の維持・向上は必要であると考えます。 また、限られた医療資源を効率良く効果的に使用し、圏域の基幹病院としての役割を果たします。																																																											
事業の内容		主な機器の整備内容  64Ch X線CT装置  機器の説明：X線を使用して体内の断面を撮影する機器。  整備の理由：現有機は購入から12年経過しており、高画質の最新機器の導入により、診断・検査精度の向上が期待できるため整備しました。 																																																											
コスト		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="4">人件費</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>職員構成</th> <th>概算人件費 (平均給与×従事職員数)</th> <th colspan="2">従事職員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費 (H30年度決算額)</td> <td>356,994 千円</td> <td>担当正規職員</td> <td>1,397 千円</td> <td>0.2</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>1,397 千円</td> <td>嘱託職員</td> <td>千円</td> <td></td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>再任用(フル)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>再任用(ハーフ)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>任期付職員</td> <td>千円</td> <td></td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>臨時職員</td> <td>千円</td> <td></td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>総計</td> <td>358,391 千円</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table>								人件費						職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)	従事職員数		事業費 (H30年度決算額)	356,994 千円	担当正規職員	1,397 千円	0.2	人	人件費	1,397 千円	嘱託職員	千円		人			再任用(フル)	千円		人			再任用(ハーフ)	千円		人			任期付職員	千円		人			臨時職員	千円		人	総計	358,391 千円				
		人件費																																																											
		職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)	従事職員数																																																									
事業費 (H30年度決算額)	356,994 千円	担当正規職員	1,397 千円	0.2	人																																																								
人件費	1,397 千円	嘱託職員	千円		人																																																								
		再任用(フル)	千円		人																																																								
		再任用(ハーフ)	千円		人																																																								
		任期付職員	千円		人																																																								
		臨時職員	千円		人																																																								
総計	358,391 千円																																																												
評価指標 (事業実績)		指標名		単位	H30年度	H29年度	H28年度																																																						
		医師数		人	77	80	81																																																						
		紹介患者数		人	8,758	8,749	9,299																																																						
自己評価		事業の有効性（効果の達成状況）		<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低																																																									
		事業の効率性（費用対効果）		<input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低																																																									
自己評価の理由		医療機器の更新は「質の高い医療」を提供をするうえで必要不可欠であり、また診断や治療の際に使用しても大きな収益に繋がらない保険点数が低い機器であっても、様々な傷病に対応するために備えておく必要があります。 これらのことから、効果の達成は高という評価としました。 一方で、費用対効果の観点で、整備したすべての医療機器を高い評価とすることの判断は難しいものと考え、中という評価としました。																																																											
事業の課題、今後の方向性等		札幌圏等を除く道内の多くの医療圏域では、医師等医療スタッフが不足している状況にあります。今後も安定した医療体制を実現するためには、医療スタッフの安定的な確保が重要となります。 このため、当院では、従来どおり大学等との関係を良好に維持するとともに、医師等の働き方改革を推進するなどして医療スタッフにとっても魅力ある病院づくりを進めていきます。 また、当院は、圏域内の高度急性期及び急性期医療の提供を維持するとともに、地域包括ケア病棟などを活用して、「切れ目のない医療」の提供を目指していきます。そのためにも医療技術の進歩に合わせた高度医療機器を計画的に整備していきます。																																																											
特記事項																																																													

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01資本的支出

項 03長期貸付金

目 01学資金貸付金

事務事業番号 01030109

事業名		H30年度 (決算額)	財 源 内 訳			
担当部・課			国道支出金	地方債	その他	一般財源
学資金貸与事業		32,600 千円	千円	千円	千円	32,600 千円
市立病院事務部経営管理課						
根拠法令	苫小牧市立病院学資金の貸付に関する条例					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金・助成金					
事業の目的・対象	将来、当院で看護師等の業務に従事しようとする優秀な人材の育成及び確保を目的として、看護師等養成機関の就学者に対して学資金を貸与します。					
事業の必要性	看護師の確保対策として、平成23年度から復活した制度で、質の高い安定的な看護を提供するためにも必要であると考えます。					
事業の内容	募集にあたっては、将来の必要人員を踏まえ、例年9月・3月に募集を行い、予算の範囲内で最大限制度の活用を図っています。具体的には、看護師免許取得可能な道内の高校・大学・看護学校等に対して資料を送付して利用を呼び掛けています。 また、平成30年度から助産師を目指す就学者に対して学資金月額を15万円に引き上げるとともに、返還免除の要件を貸付期間の3倍としています。  【平成30年度 決算額】 学資金月額            50千円/人 月 数                    12月 対象者数                55人 休学分                  ▲400千円 (※50千円 × 8ヶ月 × 1人) $50千円 \times 12ヶ月 \times 55人 - 400千円 = 32,600千円$					
コスト		人件費				
		職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)		従事職員数	
事業費 (H30年度決算額)	32,600 千円	担当正規職員	1,397 千円		0.2 人	
人件費	1,397 千円	嘱託職員	千円		人	
総 計	33,997 千円	再任用 (フル)	千円		人	
		再任用 (ハーフ)	千円		人	
		任期付職員	千円		人	
		臨時職員	千円		人	
評価指標 (事業実績)	指標名		単位	H30年度	H29年度	H28年度
	学資金貸与者数		人	55	53	66
自己評価	事業の有効性 (効果の達成状況)		<input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低			
	事業の効率性 (費用対効果)		<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低			
自己評価の理由	平成30年度においては退学等により貸付を辞退した者はなく、看護師は予定どおりの人数が入職しています。助産師学資金は貸付実績がなかったことから、中という評価としました。					
事業の課題、今後の方向性等	制度のPR方法を工夫するとともに、償還免除に伴い退職することなく長く勤務していただけるよう、魅力ある病院づくり・働きやすい職場環境の実現を目指していきます。					
特記事項						